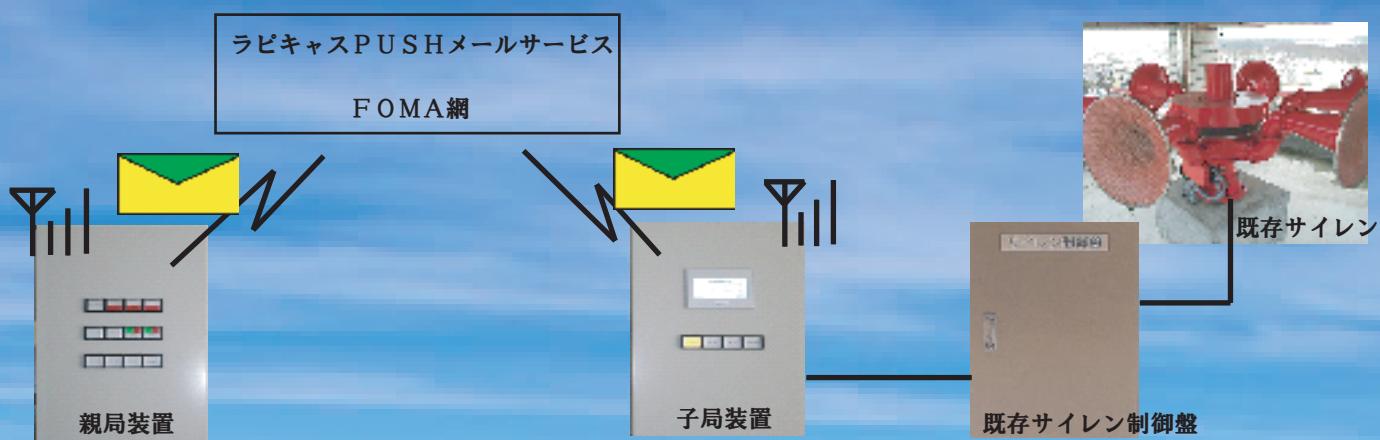


電子メールによるサイレン吹鳴遠隔制御装置 メールサイレン登場!!



- 親局装置での操作
- <操作方法>
- ①局選択ボタンの操作
 - ②吹鳴パターン選択ボタンの操作
 - ③起動ボタンの操作
 - ④メールが自動発信
 - ⑤子局側メールが自動受信
 - ⑥サイレン起動開始
 - ⑦状態を親局へ返信
 - ⑧親局の動作確認ランプ点灯



導入コストが安い！！

デジタル無線等による遠隔制御機器に比べると安価（参考価格 親局160万円 子局100万円）

ランニングコストが安い！！

FOMAユビキタスプランS（月額840円）+ラピキャスPUSHメールサービスBプラン（月額1,050円）+パケット使用料（使用回数による）=通常の使用で月額約2,000円（1局当たり）と安価

大がかりな設置工事は不要！！

アンテナ工事・サーバー工事・電話回線工事・中継局工事等大がかりな工事は必要なくFOMAの電波状況が良い場所で100V電源があればOK（子局からサイレン制御盤への信号線の通線・結線は必要となります）

装置構造	親局 屋内壁取付型 (FOMAアダプター実装)	子局
周囲環境温度	0~40°C	←
周囲環境湿度	30~85%	←
入力電源電圧	AC100V±10%	←
登録アドレス	10アドレス（最大）	親局装置アドレスのみ登録
吹鳴パターン	6パターン（最大）	←
操作スイッチ (照光式)	局選択、制御項目選択 起動及び選択解除	起動及び停止
表示灯	PLC動作中 OK及びNG その他表示灯	PLC動作中
各種設定	タッチパネルにより 設定	←
カレンダー精度 (月差)	119秒以下(at 0°C) 51秒以下(at 25°C) 48秒以下(at 55°C)	←

注意!! サーバーや回線の状況により吹鳴できない場合がありますので連絡網など他のシステムと併用してご使用ください。

※起動操作吹鳴まで約40秒以上が必要です。